

19期生 科目選択について

1 教育課程(3年間の学び)

2 選択上の注意事項

1 教育課程(3年間の学び)

2年次では、**29単位**を履修します。3年次では、**22~28単位**を履修します。

全員が同じ科目を学習する**必履修科目**と各自が選択する**必修選択科目**、さらに自由に選択する**系列選択科目**があります。

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1年次	産業社会と人間 現代の国語	言語文化	地理総合	数学I	数学A	化学基礎	体育	保健	芸術I	ケミ英 ン・ユ語 I・シニコ ヨニコ	論理 現理 I・表	家庭基礎	情報I																
1年次 取出	産業社会と人間 現代の国語	言語文化	地理総合	数学I	数学A	化学基礎	体育	保健	芸術I	ケミ英 ン・ユ語 I・シニコ ヨニコ	論理 現理 I・表	家庭基礎	日本語A																

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
2年次	総合	論理 国語	歴史総合	公共	人科 活間学生と 物理基	体育	保健	ケ英 語 シコ ヨニコ ンユ ニ	系列選択																				
2年次 取出	総合	論理 国語	歴史総合	公共	人科 活間学生と 物理基	体育	保健	ケ英 語 シコ ヨニコ ンユ ニ	生物 基礎	系列選択																			

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
3年次	総合	ケ英 語 シコ ヨニコ ンユ ニ	文 学 ま たは 国 語	体育	系列選択（最大22単位） 16単位以上選択																							
3年次 取出	総合	ケ英 語 シコ ヨニコ ンユ ニ	体育	系列選択（最大22単位） 16単位以上選択																								

① 必履修科目：全員が履修する科目

2年次	科目	論理国語	歴史総合	公共	体育	保健	英語コミュニケーションⅢ	総合	計
	単位数	4	2	2	3	1	3	2	17
3年次	科目	体育	総合	計					
	単位数	2	1	3					

② 必修選択科目：必ずいずれかの講座を履修しなければならない科目

2年次	理科：「科学と人間生活」（1科目2単位）または 「物理基礎」+「生物基礎」（2科目4単位）のどちらかを選択する。
3年次	「文学国語」または「英語コミュニケーションⅢ」のどちらか1科目2単位を選択する。

③ 系列選択科目：自分の進路にあった科目を選択することができます。

2 選択上の注意事項

① 履修条件のある科目を選択するときは、条件を満たしていることを確認します。

例) • 「音楽Ⅱ」の履修条件は、「音楽Ⅰ」を履修していること。

② 選択希望者が少ない講座は、開講できない場合があります。

その場合、別の講座を選択してもらいます。

③ 選択希望者が講座の定員を超えている場合は、次のように優先年次が決まっています。

年次優先科目

〔 発展科目がある場合 → 2年次生優先（3年次で発展科目を選択できるようにするため）
発展科目がない場合 → 3年次生優先（2年次生は翌年選択の機会があるため） 〕

例) • 「音楽Ⅱ」で定員オーバー → 発展科目「音楽Ⅲ」があるので2年次優先

• 「声楽」で定員オーバー → 発展科目がないので3年次優先

④ 定員を超える希望者があった場合は、(ア)優先枠と(イ)抽選枠により受講生徒を決定します。

(ア)優先枠

抽選の対象となった講座は定員の8割を優先枠とします。

- ・ 前期（7月中旬）の欠課時数が少ないものを優先します。
- ・ 欠課時数が同じ場合は、欠席日数、遅刻日数の順に比較します。

(イ)抽選枠

8割の優先枠を除いた2割について後日抽選を行います。

- ・ 抽選にはずれた場合は、別の科目を選択してもらいます。

⑤ 科目によって教材費がかかるものがあります。

保護者の方とよく話してから科目選択を決めてください。

⑥ 人数が少ないために開講できない科目や、定員を超えた科目を選択した生徒など、

学校側の事情の場合以外には、科目選択調査用紙を提出した後の変更は原則としてできません。

ただし、学校外における学修による単位の修得に関してはこの限りではない。